

日本農業工学会第134回理事会議事録

日 時：平成24年 1月13日（金） 13：00～14：40

場 所：日本学術会議 会議室5C（2）

出席者：町田会長、中、村瀬各副会長、大下、大政、石田、岸田、野口理事、柴田、堀尾
各監事、事務局武石

欠 席：志賀、真木理事

前回議事録確認

資料1 議事録案により、第133回理事会議事録を確認した。

I. 協議事項

1. 次期役員を選出について

第12期役員候補リスト（各構成学会からの推薦）の状況が報告され、これらを基に会長・副会長・理事・監事候補を次回の理事会で選出し、5月の総会で承認を得て決定することです承された。

2. 23年度フェロー推薦について

先行して開催されたフェロー選考委員会での推薦結果が中委員長より報告され、了承された。なお、①一部の未提出学会からこれから提出、②広く会員に募る観点から、次回の推薦案内においては、女性会員の推薦を依頼、③理事会推薦枠を次の理事会までに選任することになった。

3. 第28回総会及びシンポジウムについて

第28回シンポジウムの開催については農業施設学会が担当することが決まっております、志賀理事から施設学会企画委員会で作業を進めているとメールによる報告を受けている旨会長から説明があった。企画が決まりしだい広報などを進め、3月の理事会で追認とすることです承された。

・総会： 日時：24年5月15日 11時30～12:30

会場：東大弥生講堂会議室

・シンポジウム（担当：農業施設学会）

同日13：00～16：45

場所：東大弥生講堂一条ホール

・フェロー授与式 同日16：45～、同ホール

4. HPの移設について

会長より現在は、農学会に委託（年間10万円）しているが、借りている（国立情報学研究所）のサーバーが3月末で廃止されることから、これを機会に委託先を再検討したい旨発言があり、3案が提示され、第③案の「レンタルサーバーを契約し、更

新作業を（財）農林統計協会に委託する案が了承された（4月より移行）。

5. C I G R国際シンポジウム2011

現在真木実行委員長を中心に報告書とりまとめを行っている。収支決算は赤字にならないようアドスリーと交渉している旨町田副実行委員長から報告があった。次回に詳細を報告することになった。

6. 国際会員の募集について

学会の財政基盤確立の観点から、現在の78名を100名程度に増やしたい。

このため、具体的な行動として

① C I G Rの宣伝活動等の取り組み（各学会大会での宣伝等の実施）

② 国際会員のメリットを高める

（他に、ニュースレターの定時送付等）などの取り組みを行うこととなった。

継続審議となった。

7. 会計報告

事務局より「資料 - 8 財務報告 23年度執行状況（24年4月～12月）」が報告され、了承された。なお、事務局管理等経費は3月払い、C I G R分担金は財政措置で対応される見込み。

8. 30周年委員会

30周年委員会の設置等了承された。なお、前回（25周年）冊子を作成したので、同様の冊子案を次回の理事会で提案し、決定することで了承された。

次回予定

日時 平成24年3月30日（金） 15:30～17:00

場所 学術会議5階 5（c）-1